

## 令和2年度 旭区運営方針(概要版)



旭区マスコットキャラクター  
「しょうぶちゃん」

大阪市旭区役所

「旭区運営方針」の全体については、旭区役所ホームページをご覧ください。  
(<https://www.city.osaka.lg.jp/asahi/category/3385-2-0-0-0-0-0-0-0.html>)

1

### 旭区がめざすこと

「安心して住み続けられるあたたかいまち 旭区」  
の実現をめざす。

### 旭区の役割

「安心して子育てできるまち」「やさしさあふれるまち」  
「活力あるまち」「安全に暮らせるまち」の実現に向けて、  
「ニア・イズ・ベター」に基づく施策・事業を展開するとともに、  
ムダを徹底的に排除した効率的・効果的な行政運営に取り組む。

2

## 重点的に取り組む主な経営課題

<b>経営課題1 子育て・教育環境の一層の充実</b> (「旭区将来ビジョン2022」 I 安心して子育てできるまち)	<b>経営課題2 区民一人ひとりの生活に寄り添った福祉・健康施策の展開</b> (「旭区将来ビジョン2022」 II やさしさあふれるまち)
<b>○子育て支援の充実</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・乳幼児とその保護者の健康を保つ支援</li><li>・「重大虐待ゼロ」をめざす取組</li><li>・制度の周知・相談機能の充実</li></ul>	<b>○健康寿命を延ばす取組</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・健康づくりの支援</li><li>・高齢者の活力向上支援</li></ul>
<b>○子ども自身の生きる力の育成支援</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・中学生の基礎学力定着支援</li><li>・小学生の学力向上支援</li><li>・小学生の体力・運動能力向上支援</li><li>・子どもがたくましく生きる力をつける取組</li><li>・子どもの自立心を育むための支援</li><li>・子ども食堂における学習等支援</li></ul>	<b>○誰もが暮らしやすいまちづくりの取組</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・誰もが活躍できる仕組みへの確立</li><li>・誰もが安心して暮らせる仕組みの確立</li><li>・あさひあつたかバスの運行支援</li></ul>

3

## 重点的に取り組む主な経営課題

<b>経営課題3 地域コミュニティの活性化とまちの魅力の創出</b> (「旭区将来ビジョン2022」 III 活力あるまち)	<b>経営課題4 地域防災力・地域防犯力の強化</b> (「旭区将来ビジョン2022」 IV 安全に暮らせるまち)
<b>○地域コミュニティの活性化促進</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域活動協議会による自律的な地域運営の促進</li><li>・コミュニティの活性化</li><li>・文化芸術によるコミュニティ育成</li><li>・生涯学習の推進</li><li>・人権施策の推進</li></ul>	<b>○「ご近助」精神による防災体制の充実</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域防災意識の向上</li><li>・地域防災力の底上げ</li></ul> <b>○地域防犯力の強化</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・防犯対策の強化</li><li>・交通安全・自転車のマナーアップ及び放置自転車対策の強化</li></ul>
<b>○まちの魅力創出と地域資源を活用したにぎわいづくり</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・まちの魅力創出と発信</li><li>・城北公園の魅力向上</li><li>・商店街の魅力向上</li></ul>	

4

# 経営課題1 子育て・教育環境の一層の充実

## ○ 子育て支援の充実

### 乳幼児とその保護者の健康を保つ支援

【予算額5,224千円】

- 大阪市版ネウボラを展開し妊婦健診、新生児訪問、乳幼児健診等を通じ、乳幼児とその保護者の心身の健康の保持を支援する。
- 発達障がい等の早期発見及び早期支援にかかる事業の強化  
乳幼児健診、赤ちゃん広場、発達相談等の他、乳幼児が集まる場での出前相談、電話や来所での常設健康相談等、あらゆる機会で臨床心理士等・家庭児童相談員が保健師等と連携し、発達障がい関係の相談支援を行う。
- あさひプレパパママサロン(妊婦の交流会)を休日に開催する。

### 取組によりめざす指標

- 「常設健康相談」、「乳幼児健診」に来所する保護者に10月にアンケートを実施し、担当保健師及び地区担当制を知っているという割合が50%以上



5

# 経営課題1 子育て・教育環境の一層の充実

## ○ 子育て支援の充実

### 「重大虐待ゼロ」をめざす取組

【予算額9,477千円】

- こどもの虐待リスクの解消及び個別案件に対応するために要保護児童対策地域協議会実務者会議を月例開催する。
- 重大な児童虐待ゼロに向け、アウトリーチを基本としたあさひ子育て見守り事業を実施する。
- 区内子育て支援機関による「あさひ子育て安心ネットワーク(あさひキッズネット)会議」を開催する。
- 地区ネットワークの仕組みを構築する。
- 子育て中のお母さんの負担軽減やストレス解消などの講座(ノーバディーズ・パーフェクト・プログラム等)を開催する。
- 子育て相談メールでいつでも保護者の悩みを受付ける。「あさひ子育て安心ネットワーク(あさひキッズネット)会議」の開催。

### 取組によりめざす指標

- 乳幼児健診時におけるキッズカードの所持率50%以上



6

# 経営課題1 子育て・教育環境の一層の充実

## ○ 子育て支援の充実

### 制度の周知・相談機能の充実

【予算額964千円】

- ▶ 3ヶ月児健診時に子育て支援室により子育て支援事業の説明等を実施するとともに、子育て情報誌を定期的に発行する。
- ▶ 子育て支援ホームページを体系的に整備する。
- ▶ 子育て中のお母さんの負担軽減やストレス解消などの講座やイベントを開催する。
- ▶ 発達障がいまたはその疑いのある児童を持つ保護者に対してペアレントトレーニングを開催し支援する。

取組によりめざす指標

- ▶ 講座やイベントでのアンケートにおける満足度 70%以上



7

# 経営課題1 子育て・教育環境の一層の充実

## ○ 子ども自身の生きる力の育成支援

### 中学生の基礎学力定着支援

【予算額1,860千円】

- ▶ 区内中学校の空き教室等を活用して、家庭学習等が不十分で学習の支援等が必要な生徒に対し、支援員による宿題・復習サポートを実施し、自主学習習慣を定着させるとともに、基礎学力の向上を図る「旭ベーシックサポート事業」を実施する(区担当次長予算)。
- ▶ 学習の習慣づけや学力アップを目的とし、塾代助成制度を活用した民間事業者との協定事業として「旭塾」を実施する(区担当次長予算)。専用教材を活用し、小学校の教育課程からの復習等、つまづきのある生徒の基礎学力に特化した学習を実施し、学力向上を目指す。

取組によりめざす指標

- ▶ 参加生徒の学習意欲の向上や宿題、自主学習習慣の定着、つまづきの解消および基礎学力向上について、いずれも成果があったと感じる学校 4校



8

## 経営課題1 子育て・教育環境の一層の充実

### ○ 子ども自身の生きる力の育成支援

#### 小学生の学力向上支援

【予算額6,657千円】

- ▶ 小学校児童の学力向上のため、放課後の空き教室を活用して、指導員（地域ボランティアや退職教員等の指導経験者など）を区内全10小学校に配置し、単元ごとに作成した補習プリント学習を中心に繰り返し実施し、児童の学習習慣の定着、つまづきの解消および学力向上を目指す「学力アップアシスト事業」を実施する（区担当次長予算）。
- ▶ 区内小学校の授業中に、各単元が終了するごとに理解度を確認するための基本問題で構成したテスト（学力分析機能付き単元テスト）を対象とする学年の児童に実施し、教員が、児童個々人の理解度を速やかに把握し、家庭と連携した対策を図ることで、基礎学力の定着と学力の底上げを図る「児童の学力向上サポート事業」を実施する。

取組によりめざす指標

- ▶ 参加児童の学習意欲の向上や学習習慣の定着、つまづきの解消および基礎学力向上について、いずれも成果があったと感じる学校 10校



9

## 経営課題1 子育て・教育環境の一層の充実

### ○ 子ども自身の生きる力の育成支援

#### 小学生の体力・運動能力向上支援

【予算額1,058千円】

- ▶ 児童の運動能力及び体力向上のため、区内小学校の対象とする学年で、走り方、跳び方、投げ方等や運動を楽しむための専門的な技術を持つインストラクターによる出前授業を実施し、児童の体力および運動能力向上を目指す「児童の運動能力向上サポート事業」を実施する。

取組によりめざす指標

- ▶ 参加児童の運動能力・体力の向上について、成果があったと感じる学校 6校以上



10



## 経営課題1 子育て・教育環境の一層の充実

### ○ 子ども自身の生きる力の育成支援

#### 子どもがたくましく生きる力をつける取組

【予算額5,604千円】

- ▶ 様々な家庭要因により、学習・生活習慣が十分身についていない中学生に対して、家族以外の人達とふれあい、のびのびと学習できる居場所を提供する。
- ▶ 学習支援センターによる宿題復習サポートを学年別に、集団及び個別で実施し、学力向上・高校進学をめざす。
- ▶ 食育として、栄養学等や自炊する力をつけるための調理実習と、参加型・ワークショップ形式の学習や討論形式のプログラムを開催し、生活力・コミュニケーション能力の開発をめざす。
- ▶ あさひ学び舎卒業生に対して、自習室を提供し中学生と同日程で学習・相談支援を行う。

取組によりめざす指標

- ▶ 参加した中学生の高等学 校等への進学率90%



11

## 経営課題1 子育て・教育環境の一層の充実

### ○ 子ども自身の生きる力の育成支援

#### 子どもの自立心を育むための支援

【予算額1,411千円】

- ▶ 家庭環境などにより、親の子どもへの関わりや興味が希薄といった問題を抱えている家庭の子どもは、職業観や就労に対する意欲、また責任感が希薄である傾向が見られる。親から十分な情操教育を受けられず、将来を生き抜く力を継承できない中学・高校生に対し、様々な職業人と直に接し、それぞれの持つ職業観や実際の職場環境に触れさせることにより、自立心や自尊心、自己肯定感を育ませ、自らの将来像を考える力、生き抜く力を醸成させることを目的とする。また、事業の実施にあたっては、「あさひ学び舎事業」と連携し、より効果的に実施する。

- ▶ 各種職業従事者を招いての講話及び体験講座

- ▶ 区内企業等の協力による職場・施設等見学

取組によりめざす指標

- ▶ 事業参加者の満足度が 80%以上



12